

平成 21 年 9 月 2 日

プレスリリース

社団法人 海外環境協力センター

## カーボン・オフセット認証制度における認証案件について（お知らせ）

- 環境省は、カーボン・オフセットの取組を推進するにあたっての信頼性を確保するため、平成20年2月にとりまとめた「我が国におけるカーボン・オフセットのあり方について（指針）」に基づき、平成21年3月18日に、「カーボン・オフセットの取組に対する第三者認証機関による認証基準（Ver. 1.0）」を公表しました。
- 気候変動対策認証センターでは、環境省の公表結果を受け、カーボン・オフセット認証制度の実施に必要な文書類の準備を進め、意見の募集（パブリックコメント）を経て、4月30日（木）には各界の専門家で構成する運営委員会を開催し、審議が行われた結果、当制度が発効いたしました。
- 8月6日（水）のカーボン・オフセット認証委員会の審議を経て、4件が認証を得ましたのでお知らせいたします。

### 1. カーボン・オフセット認証制度の概要

カーボン・オフセット認証制度は、環境省の「カーボン・オフセットの取組に対する第三者認証機関による認証基準（Ver. 1.0）」に基づく認証制度であり、適切なカーボン・オフセットの取組に対してカーボン・オフセット認証ラベルの使用を認め、信頼性の高いカーボン・オフセットの取組の普及を図り、もって国民による温室効果ガス排出量の認識及び一層の削減努力を促進することを目的としています。



### 2. 認証案件の概要

平成 21 年 8 月 6 日（木）午後 2 時から開催されたカーボン・オフセット認証委員会の審議を経て、4 件の案件が認証を得ました。

申請者名 (プロバイダー名※1)	案件名	認証 区分	案件の概要
株式会社トノハタ	株式会社トノハタの梅干商品カーボン・オフセット企画 ＜①スーパー向け商材 紀州産南高梅＞	I - 1 (商品・サービス)	株式会社トノハタの梅干し商品に関して(日本・紀州産)、梅の栽培・一時加工・二次加工・流通段階(卸先)への物流までを「トノハタの責任分」と考え、その段階の直接並びに間接CO2排出量計算に基づき、147tを京都クレジットを使ってカーボン・オフセットしている。オフセットの費用は(株)トノハタが負担し、当該商品にその旨を表示する。 栽培・一次加工・二次加工・卸先までの物流、にわたるCO2排出量計算やカーボン・オフセットの手続きは、株式会社PEAR カーボン・オフセット・イニシアティブに委託する。京都クレジットを用いた事前オフセットを行い、想定範囲を超えた場合には、追加分製造時にその分のオフセットを行う。
株式会社トノハタ	株式会社トノハタの梅干商品カーボン・オフセット企画 ＜②ギフト向け商材 秀逸 南高梅シリーズ＞	I - 1 (商品・サービス)	株式会社トノハタの梅干し商品に関して(日本・紀州産)、梅の栽培・一時加工・二次加工・流通段階(卸先)への物流までを「トノハタの責任分」と考え、その段階の直接並びに間接CO2排出量計算に基づき、36tを京都クレジットを使ってカーボン・オフセットしている。オフセット費用は(株)トノハタが負担し、当該商品にその旨を表示する。 栽培・一次加工・二次加工・卸先までの物流、にわたるCO2排出量計算やカーボン・オフセットの手続きは、株式会社PEAR カーボン・オフセット・イニシアティブに委託する。京都クレジットを用いた事前オフセットを行い、想定範囲を超えた場合には、追加分製造時にその分のオフセットを行う。

株式会社トノハタ	株式会社トノハタの梅干商品カーボン・オフセット企画 <③ギフト向け商材 岩惣のなちゅら>	I - 1 (商品・サービス)	株式会社トノハタの梅干し商品に関して(日本・紀州産)、梅の栽培・一時加工・二次加工・流通段階(卸先)への物流までを「トノハタの責任分」と考え、その段階の直接並びに間接CO2排出量計算に基づき、7tを京都クレジットを使ってカーボン・オフセットしている。オフセット費用は(株)トノハタが負担し、当該商品にその旨を表示する。 栽培・一次加工・二次加工・卸先までの物流、にわたるCO2排出量計算やカーボン・オフセットの手続きは、株式会社PEARカーボン・オフセット・イニシアティブに委託する。京都クレジットを用いた事前オフセットを行い、想定範囲を超えた場合には、追加分製造時にその分のオフセットを行う。
ブルーテック株式会社 (株式会社リサイクルワン)	地盤改良材アトムシックス e のカーボン・オフセット	I - 1 (商品・サービス)	地盤改良材アトムシックスは、高炉セメントを利用することによって、温室効果ガス負担を低減した商品である。本商品に対し、原料および主要な製造工程にかかる負担を算定対象として温室効果ガス排出量の算定を実施し、商品1トンあたりの製造にかかわるCO2排出量368Kg-CO2を全量京都クレジットでカーボン・オフセットしている。

※1プロバイダー名は、申請代行業者またはオフセット・プロバイダーとして案件形成に寄与しているあんしんプロバイダー制度参加者

(参考)

**カーボン・オフセット認証委員会** (一部を除き五十音順 敬称略)

佐藤 雄也(座長) 中央大学大学院公共政策研究科・理工学部 教授  
池里 政弘 社団法人日本能率協会地球温暖化対策支援室 室長  
奥 真美 首都大学東京 都市教養学部都市政策コース 教授  
穴戸 旦 社団法人日本広告審査機構 専務理事  
田中 忠良 財団法人省エネルギーセンター 省エネ機器普及本部 機器普及総括部 部長  
永田 有吾 東京青山・青木・狛法律事務所  
ベーカー&マッケンジー外国法事務弁護士事務所 辯護士  
日比 保史 コンサベーション・インターナショナル・ジャパン 代表  
山本 重成 財団法人日本品質保証機構地球環境事業部 次長  
塚本 愛子 環境省地球環境局地球温暖化対策課市場メカニズム室 室長補佐  
家本 了誌 社団法人海外環境協力センター 主任研究員

カーボン・オフセット認証制度に関する関連情報につきましては、以下のホームページにおいて掲載しております。

- [環境省 カーボン・オフセットのホームページ](#)
- [カーボン・オフセットフォーラムのホームページ](#)
- [気候変動対策認証センターのホームページ](#)

【参考情報】

- カーボン・オフセット認証委員会開催予定と申請締切日
- カーボン・オフセット認証制度今後の予定

[本プレスリリースに関する問合せ先]

気候変動対策認証センター(CCCCJ)事務局

社団法人 海外環境協力センター(OECC)内

担当: 佐々木・金子・長谷・大原

TEL: 03-5425-3744 / FAX: 03-5425-3745

E-mail: [info@4cj.org](mailto:info@4cj.org) / URL: <http://www.4cj.org>

## カーボン・オフセット認証委員会開催予定と申請締切日

平成 21 年 9 月 2 日  
気候変動対策認証センター

カーボン・オフセット認証制度におけるカーボン・オフセット認証委員会については、以下の通りの日程で開催する予定です。つきましては、各回の申請締切日は以下の通りです。

	第 5 回	第 6 回	第 7 回	第 8 回
委員会開催日	10/22	12/1	1 月中旬	2 月下旬
締切日 A <sup>※1</sup>	9/18	10/30	12 月上旬	1 月中旬
締切日 B <sup>※2</sup>	10/1	11 月上旬	12 月中旬	1 月下旬
締切日 C <sup>※3</sup>	10/7	11/16	12 月下旬	2 月上旬

- ※1 締切日 A（原則として開催日の 20 営業日前）までに提出いただいた場合は、申請料に限り、早期受理割引を適用することができます。
- ※2 原則として、次回開催日の 40 営業日前に設定しています。
- ※3 あんしんプロバイダー制度参加者のみを利用した場合またはオフセット・クレジット（J-VER）のみを利用した場合は、締切日 C（原則として開催日の 10 営業日前）を用いることができます。

以上

カーボン・オフセット認証制度 今後の予定

	運営委員会	認証委員会	監督委員会
H21.4	①4/30		
H21.5			
H21.6		①6/24	
H21.7		②7/29	
H21.8		③8/6	
H21.9	②9/2	④9/7	
H21.10		⑤10/22	
H21.11			①
H21.12		⑥12/1	
H22.1	③	⑦	
H22.2		⑧	
H22.3		⑨	
H22.4	④		
H22.5		⑩	
H22.6		⑪	②